

モントゼーへようこそ

素敵な滞在時間をお楽しみください



- お手洗い/WC
- 乗用車用 駐車場
- ATM
- 船着場
- バス用駐車場
- スーパーマーケット
- インフォメーション
- 文化ルート
- 聖ミハエル教会バス用駐車場

モント湖地方観光協会, MONDSEE-IRRSEE
 Dr.-Franz-Müller-Straße 3 · 5310 Mondsee
 Tel: +43 (0) 6232 2270 · Fax: +43 (0) 6232 2270 22
 E-Mail: info@mondsee.at · www.mondsee.at



mond see land
salzkammergut



1 聖ミハエル教会:

748年、バイエルン公オディロ2世が古代ローマの植民都市の地にモントゼー修道院を設立しました。カール大帝によってタッシロ3世が失脚した後、モントゼー修道院は帝国直属となりました。15世紀には、モント湖地方のすべての教会が新築され、1444年には集会室が、1448年に回廊が建造されました。1514年、モントゼーにオーバーエスターライヒ初の教会立学校が設立され、この学校は修道院が解散するまで存続していました。

バロック様式の最も偉大な彫刻家の1人と知られるマインラート・グッゲンビヒラー(Meinrad Guggenbichler)は、その生涯を閉じるまで、この教会で44年間従事していました。彼は修道院教会のためにいくつかの祭壇、説教壇、オルガン室を制作しました。1791年、オーストリア国内で最古のモントゼー修道院は解散しました。

2005年には当時の教皇ヨハネ・パウロ2世の下でかつての修道院教会が小バシリカに昇格し、同年に3年間要する教会の改修が開始されました。

聖ミハエル教会は、英語圏やアジア諸国で有名な大人気映画「サウンド・オブ・ミュージック」の結婚式シーンのロケに使われました。

住所: Kirchengasse 1, 5310 Mondsee, Tel: +43 6232 4166
営業時間: 年中無休



2 水上家屋・修道院博物館:

モントゼー文化とも呼ばれる水上家屋文化の歴史、モントゼー修道院やその周辺地域の文化について、1400平方メートル以上の展示があります。

2011年には、アルペン地方の水上家屋がユネスコ世界遺産に登録されました。広範囲に広まった新石器時代の「モントゼー文化」は、その重要な発見地がモント湖畔であったため、この湖の名前を冠します。モントゼー文化の膨大な遺物と研究成果をぜひご覧下さい。

748年まで創立がさかのぼれる修道院は、1791年に解散しました。かつてのモントゼー修道院の部屋には、修道院とその周辺地域の歴史や文化、考古学、建築史、宗教芸術、細密画、民族文化が展示されています。特に見どころとなるのは、13世紀終わりのフレスコ画のある旧ベネディクト礼拝堂(修道士の葬儀場)、祈禱堂およびゴシック様式の旧修道院図書館です。

住所: Marschall-Wrede-Platz 1, 5310 Mondsee
Tel: +43 6232 2895
営業時間: 5月~9月: 火曜日~日曜日
10月: 土曜日、日曜日、祝祭日



3 モントゼー野外農業博物館:

モント湖地方農業博物館は、2007年に現代農業の別館のように建てられ、ラウホハウス(Rauchhaus)の情報を提供する玄関口となっています。

常設展では、モント湖地方の農業への旅に皆さまを誘います。

野外博物館では、モントゼーで普及していた農場形式と別棟で1416年建築のものをご覧いただけます。当時の設備が設置されているラウホハウスでは、めったに目にすることのない当時のモントゼーの農家の世界を垣間見ることができます。

住所: Hilfberg 6, 5310 Mondsee, Tel: +43 664 3406020
営業時間: 5月~9月: 火曜日~日曜日
10月: 土曜日、日曜日、祝祭日



5 水上家屋パビリオン:

これらのパビリオンは、モント湖、ゼーヴァルヒェン、アツタ一湖に建てられ、6000年の歴史を持つ唯一無二の文化を蘇らせました。モント湖の埠頭では、一般的な水上家屋の研究とそこから得られた知識をご紹介します。モント湖の水上家屋は2011年にUNESCO世界文化遺産に登録されました。ガイド付きツアーは、観光協会と土曜日にご予約ください。



4 マリアhilf巡礼教会ーhilfベルク教会:

この教会は本来、聖ウルリッヒに奉げられたものです。修道院長アマント・ゲーブル(Amand Göbl)は、モント湖地方がスペイン継承戦争の被害を受けなかったことを感謝し、旧ウルリッヒ教会をマリアhilf教会に改築させました。モントゼーの彫刻家マインラート・グッゲンビヒラーが祭壇と説教壇を制作しました。1706年7月2日、聖母子像画を修道院礼拝堂から教会に移す儀式が行われ、祭壇の中央に設置されました。

モントゼーのマリアhilfベルクへの巡礼は急速に増え、巡礼者はモントゼーのマリアhilf教会から歌い継がれたマリアの歌を歌いました。この教会はhilfベルクと呼ばれる丘の上にあり、壁に囲まれています。教会の周りを一巡すると、今日も聖具室係の家などを見つけられます。

住所: am Hilfberg (モントゼー野外農業博物館隣), 5310 Mondsee, Tel: +43 6232 4166



8 ザルツカンマーグート地方鉄道博物館:

ザルツカンマーグート地方鉄道博物館は、当時の状態が保たれたボイラーハウスに設置された博物館です。ここには1957年まで運営された鉄道の写真、時刻表、地図などが展示されています。

修復された機関車や鉄道車両でこの鉄道が蘇りました。ザルツカンマーグート地方鉄道には、俗に言う次のような特徴がありました:「列車はすぐくゆっく徐行しながら来る」。これがこの鉄道が廃止された理由の一つでしょう。

住所: Seebadstraße 2, 5310 Mondsee
営業時間: 5~6月(土曜日、日曜日、祝祭日)
7~8月(金曜日、土曜日、日曜日、祝祭日)



飲食店の屋外席:

夏の夜にモントゼーのレストランやカフェの屋外席に座って雑踏を眺め、美味しい料理に舌鼓を打つのも、特別な楽しみの一つです。7・8月には、地元の楽団のコンサートや伝統衣装協会ド・ストアヴァンドラの(D' Stoa wandla)の行事が催され、屋外席に座るお客様を楽しませてくれます。

6 ヘメツベルガー遊覧クルーズ:

湖の遊歩道と直接つながった船着場

モダンな遊覧船「オディロ公」やノスタルジックなオーク材の木造船「モントゼー」号に乗れば、モント湖地方の魅力を発見できるでしょう。遊覧クルーズは、4月から10月まで1日に何度も実施されています。特別クルーズは年中ご予約いただけます。電気モーターボートレンタル可能。

7 マインドゥル遊覧クルーズ:

湖畔レストラン「モントゼー」脇の船着場

毎日運航の「MS-MONDSEELAND」で特別な体験を味わえます。最大収容人数は150人です。観光クルーズは年中可能です。

文化ルート:

モントゼーの歴史を深く掘り下げるために、町が文化ルートを設置した。すべての観光名所に導くこのルートでは、案内板で地域の歴史がドイツ語と英語で説明されています。



無料Wi-Fi:「FreeWifiMondsee」に接続すると無料でインターネットをご利用いただけます。